

編集後記

年の瀬も押し迫ったころいかがお過ごしでしょうか。今年も色々なことがありました。私としては珍しく海外の国際会議に出席する機会が複数回ありました。頻繁に海外出張をされる先生方にとっては何とも思われな普通のことでしょう。しかし、所属が変わって日が浅いこと（研究所から大学へと移ってなかなか勝手が違います）、生活パターンが変わったこと（子供が産まれました、かわいくてしょうがない、子育てに父親も積極的に参加するそういう時代です）、乗り物にあまり強い方ではないこともあって、外へ出る機会が限られてしまっています。海外出張だけではなく、国内の学会ですらこの頃は自分の関係する発表前後のみの参加になってしまうことがままあります。これではいけない、広く話を聞かせてもらい知見を深めなければとは思いますが、校務を理由に出張を短く設定せざるを得ません。思えば学生時代に学会へ出席し、様々な講演を聞くこ

とは非常な楽しみでした。もちろん、全日参加は基本でした。さらにいえば、毎月のプラ・核学会誌も学会と並ぶ楽しみのひとつでした。ホットな話題が豊富で、なにしろ日本語で読みやすい。英語の論文を読めと推奨はされますが、日本語で書かれた本格的な解説、小特集やユニークな講座も研究の分野に入り始めたころの者にとって特に貴重です。学会誌記事は、編集委員によって企画される依頼記事と会員からの投稿による投稿記事から構成されています。そういった学会誌をさらに発展させていけるよう、学会で仕入れたネタを膨らませて魅力的な記事を提供できるよう、編集委員として努力していかなければと思います。また、先生方におかれましても、お忙しいなかとは存じますが、記事の提供により、後進のインスピレーションを刺激し、研究意欲をかきたてていただきたく思います。どうぞ、来る年も皆様にとってよい年でありますよう、末筆ながらお祈り申し上げます。（糟谷 直宏）

プラズマ・核融合学会役員

会 長	二宮 博正	副 会 長	永津 雅章（推薦委員長：研究助成）	小森 彰夫（推薦委員長：学会賞）
常務理事	室賀 健夫（総務委員長）			
理 事	安藤 晃（企画委員長）	石原 修	上田 良夫	
	小野 靖	甲斐 俊也（財務委員長）	草間 義紀（広報委員長）	
	佐々木浩一	清水 克祐	白神 宏之（支部・地区研究連絡会委員長）	
	白谷 正治（研究部会連絡委員長）	豊田 浩孝（編集委員長）	波多野雄治	
	福山 淳（年会運営委員長）	米田 仁紀		
監 事	市村 真	中澤 一郎		

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：豊田浩孝（名大） 副委員長：米田仁紀（電通大）

エディタ：安藤 晃（東北大）、坂本瑞樹（筑波大）、中村祐司（京大）、長友英夫（阪大）、小西哲之（京大） 佐々木浩一（北大）

編集委員：石澤明宏（核融合研）、内田儀一郎（阪大）、浦野 創（原子力機構）、落合謙太郎（原子力機構）、陰山 聡（神戸大）、笠田竜太（京大）、糟谷直宏（九大）、加道雅孝（原子力機構）、川崎仁晴（佐世保高専）、柴田裕実（阪大）、清水一男（静岡大）、白石裕之（大同大）、城崎知至（広島大）、鈴木達也（長岡技科大）、高橋俊樹（群馬大）、徳沢季彦（核融合研）、沼田龍介（兵庫県立大）、長谷川純（東工大）、林 信哉（九大）、菱沼良光（核融合研）、古川 勝（鳥取大）、増井博一（九工大）、松岡彩子（JAXA）、宮澤順一（核融合研）、森 芳孝（光産業創成大学院大）、森本泰臣（日揮）、山本 聡（京大）

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第90巻第12号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

印刷 株式会社荒川印刷

一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

2014年（平成26年）12月25日

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/> 定価1,300円（税別）

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。